



「第3回 観光経営力強化セミナー」を開催しました。

観光関連事業者の皆様の経営改善や新たな挑戦の一助となるよう、セミナー及び事業者交流会を開催しました。セミナーでは、「世界が求めるサステナブル・ツーリズム」をテーマに、都市型観光と環境配慮の両立、また、世界水準の環境品質への取組がサービス品質の向上にどのように寄与するかについて、実践的な内容を具体的な事例を交えてご紹介しました。

開催日：令和7年12月12日（水）14:00～17:50

会 場：自由学園明日館

**第1部：セミナー 「世界が求めるサステナブル・ツーリズム」
～世界水準の環境品質から学ぶ観光業の将来～**

カナダ観光局 日本地区代表 半藤 将代 氏

株式会社日本ホテルアブレイザル

株式会社サクラクオリティマネジメント 代表取締役 北村 剛史 氏

第2部：東京観光産業ワンストップ支援センター 事業説明会

第3部：観光事業者交流会



【第1部】セミナー

第1部では、半藤氏から、サステナブルからリジェネラティブ（再生）へ、カナダ観光が目指す再生型アプローチについてバンクーバーの事例を交えてお話しいただき、北村氏からは、気候変動リスク動向と世界と日本のSDGs対応の最新動向、宿泊施設SDGs対策の実践について、ご自身の経験を基にお話いただきました。

第2部は、当財団から東京観光産業ワンストップ支援センターの概要、WEBサイトの登録や活用できる支援制度、補助金の活用事例等の説明を行いました。

また、第3部の観光事業者交流会では、16の事業者にブースを出展いただきました。講師のお二人にもご参加いただき、リアルな場で、活発な交流が行われました。



【第3部】観光事業者交流会

第4回観光経営力強化セミナーのご案内

第4回観光経営力強化セミナーは、令和8年1月30日（金）14時から開催。

皆様のご参加お待ちしております！

■テーマ：「新たな視点で災害に備える観光BCPの推進」
～インバウンド観光を踏まえた災害への備えと観光地の

■会場：歌舞伎座ホール 魅力を守る視点～

■セミナー詳細・交流会出展者情報：[こちらをご確認ください](#)

■申込フォーム：[東京観光財団主催第4回観光経営力強化セミナー申込フォーム](#)



和倉温泉観光協会
和倉温泉旅館協同組合
事務局課長 平野 正樹 氏



観光レジエンス研究所
代表 高松 正人 氏



「第3回 観光関連事業者向けデジタルシフト初級セミナー」を開催しました。

デジタル化に未着手の観光関連事業者の皆様に、デジタル化への第一歩を踏み出してもらうためのセミナーを開催しました。「売上も時間も増やす！生産性向上×デジタル活用」をテーマに、近年デジタルシフトが求められている背景をはじめ、導入にあたっての実践のポイントや、実際にデジタル化によって業務効率化を実現した成功事例についてご講演いただきました。また、「観光関連事業者デジタルシフト応援事業補助金」のご案内や、個別相談会も開催しました。

開催日：令和7年11月19日（水）14:00～16:10

会 場：TKP新宿カンファレンスセンター

第1部：デジタルシフトの必要性を理解するための基調講演

一般社団法人宿泊施設関連協会 永山 久徳 氏

デジタル技術を活用した課題解決事例のご紹介

株式会社IACEトラベル 阿部 樹 氏

第2部：個別相談会



【第1部】基調講演・課題解決事例のご紹介



観光施設の国際化支援補助金募集中です！

都内の民間美術館・博物館等に対し、外国人旅行者の受入環境整備に要する経費の一部を補助します。

補助対象施設

都内の民間美術館・博物館等

補助対象経費

外国人旅行者の受入環境を整備するための、施設整備費、備品購入費、制作費、印刷製本費、翻訳費、研修費など

補助対象事業

①多言語対応の改善・強化（パンフレット、ホームページ等の広報物の多言語化、音声ガイドの機器の導入など）

②情報通信技術の活用（無線 LAN 環境の導入、デジタルサイネージの導入、通訳アプリの導入、デジタルを活用した新たな鑑賞・体験・展示方法の導入など）

③国際観光都市としての標準的なサービスの導入（クレジットカードや電子マネー等の決済機器の導入）

④安全・安心の確保（敷地内（建物の一部の場合には施設内）のバリアフリー化、自然災害に対する取組など）

⑤混雑回避等の取組（時間指定チケットの事前予約、混雑状況の表示システムの導入など）

補助対象経費および補助率・上限額

補助対象経費の2分の1以内、1施設当たり 1,000万円を限度※令和7年度から令和11年度までの合計

[詳細はこちら→](#)



NEW♪



島しょ地域のバリアフリー観光整備支援補助金募集中です！

高齢者・障害者等の観光客誰もが円滑に利用できる環境を整備するため、島しょ地域の観光関連施設等のバリアフリー化の取組みを支援しています。

施設整備

■ 対象施設

島しょ内で以下の営業を行っている民間の施設 ※中小企業

- ①飲食店営業又は喫茶店営業の許可を受けて、営業を行っている店舗
- ②常設の販売所を設け旅行者に対して専ら地域の土産を販売している店舗
- ③博物館法で定める「博物館が行う事業」を実施する施設
- ④博物館法により「博物館の事業に類する事業を実施する施設」として東京都教育委員会が指定した施設（指定施設）

■ 補助対象経費

バリアフリー化のための、施設整備・施設整備に伴う備品購入・実施設計

■ 補助率

5分の4以内 補助限度額：1,500万円

（備品購入は200万円、実施設計は100万円まで）



バリアフリー車両の導入

■ 対象事業者

島しょ内で以下の事業を行っている事業者

- ①一般乗用旅客自動車運送事業者
- ②自家用自動車有償貸渡業者
- ③旅館業法の許可を受けて営業を行い、バリアフリー化された客室及び経路を有する施設
- ④旅行者向けに島内の案内等を行うツアーガイド事業者



■ 補助対象経費

通常車両とバリアフリー車両の新車導入に係る経費差額、スロープ等を新たに架装する経費

■ 補助率

10分の10以内 補助限度額：40万円（1台あたり）

（車椅子ごと乗れるリフト装置導入の場合は150万円）



[詳細はこちら→](#)

募集期間

令和8年3月31日まで【当日消印有効】

※補助金申請額が予算額に達した時点で受付を終了します。

受付終了の場合は、当ホームページにてお知らせします。

申請方法

申請に必要な書類を期間内に簡易書留にて郵送または

電子申請システムでご提出ください。